

# ⑦公害の防止



## 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

## 評価の対象となる事務事業

【 公害防止対策事業 】

No. 28～No. 34

【 新幹線環境対策事業 】

No. 35～No. 36

⑦公害の防止



# 公害苦情処理業務

苦情申し立てによる現場確認、指導。

## 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業

【 公害防止対策事業 】

【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34

No. 35~No. 36



冷凍機用圧縮機の騒音に対する防音壁の設置

昨年度の評価

妥当性○ 必要性○ 有効性○

評価後の対応

なし

予算額

30 千円

現地調査等の時間外勤務手当

(30 千円)

⑦公害の防止



# 水質事故対策業務

## 油流出事故発生時の油回収、中和作業

### 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業  
【 公害防止対策事業 】  
【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34  
No. 35~No. 36



大雨により農業用A重油がタンクから大量に流出

### 昨年度の評価

妥当性○ 必要性○ 有効性○

### 評価後の対応

なし

予算額 718 千円

オイルフェンス購入費（314 千円）、油処理剤等（277 千円）、時間外勤務手当（110 千円）等

⑦公害の防止



# 騒音・振動に関する届出業務

騒音規制法、振動規制法、熊本県生活環境の保全等に関する条例に基づく騒音・振動の規制に係る事務のうち、届出の受理に関すること

## 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業  
【 公害防止対策事業 】  
【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34  
No. 35~No. 36



規制対象の一つである空気圧縮機（コンプレッサー）

## 昨年度の評価

妥当性○ 必要性× 有効性

## 評価後の対応

類似する細事業を統合

予算額 96 千円

現地調査等の時間外勤務手当  
(88 千円)、通知用切手代 (9  
千円) 等



⑦公害の防止



# 野焼き行為対策業務

## 野焼き禁止の指導・啓発

### 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業

【 公害防止対策事業 】

【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34

No. 35~No. 36



事業所ごみの違法焼却の現場

### 昨年度の評価

妥当性○ 必要性△ 有効性○

### 評価後の対応

なし

予算額

0 千円

⑦公害の防止



# 一般苦情処理業務

空き地の不適正管理による苦情等、軽微な公害苦情の対応

評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業  
【 公害防止対策事業 】  
【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34  
No. 35~No. 36



長年放置された宅地に繁茂する雑草や樹木

昨年度の評価

妥当性○ 必要性○ 有効性○

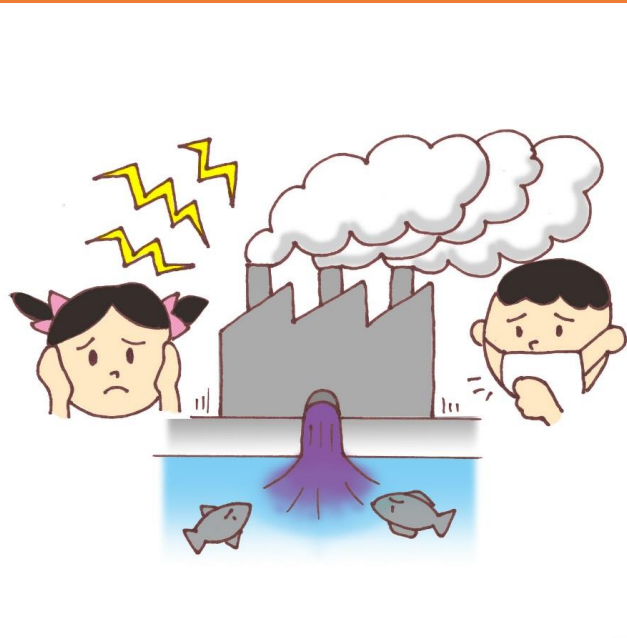
評価後の対応

なし

予算額

0 千円

⑦公害の防止



# 光化学スモッグ発令・解除 連絡業務

光化学スモッグ注意報、警報等の情報を市民に提供する。また、情報伝達訓練を実施する。

評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少



昨年度の評価

妥当性○ 必要性○ 有効性○

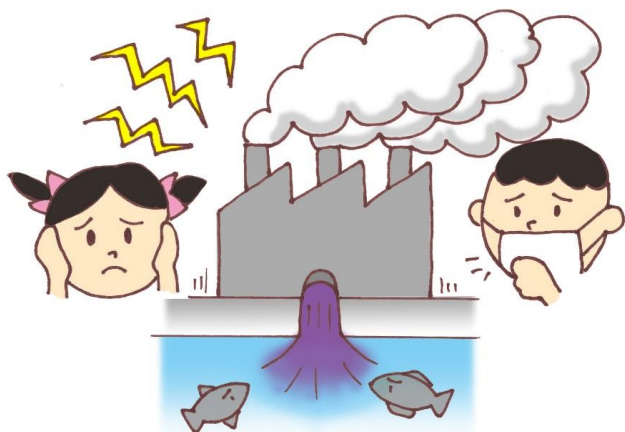
評価後の対応

なし

予算額

0 千円

## ⑦公害の防止



### 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

### 評価の対象となる事務事業

- 【 公害防止対策事業 】
- 【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34  
No. 35~No. 36

## No. 34 【 公害防止対策事業 】

# 自動車騒音監視業務

道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音を測定し、国へ報告する。



一般国道501号における自動車騒音の測定状況

### 昨年度の評価

妥当性△ 必要性△ 有効性△

### 評価後の対応

なし

予算額 2,790 千円

測定及び面的評価の委託料  
(2,790 千円)



⑦公害の防止



新幹線鉄道建設に伴う日陰対策

評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

評価の対象となる事務事業

【 公害防止対策事業 】

【 新幹線環境対策事業 】

No. 28~No. 34

No. 35~No. 36



新幹線高架橋がつくり出す日陰

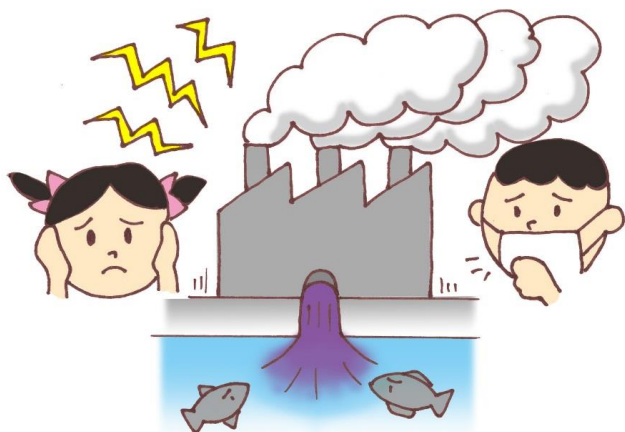
昨年度の評価

※新規評価対象

予算額

0 千円

⑦公害の防止



# 新幹線振動・騒音対策事業

## 新幹線鉄道建設に伴う振動・騒音対策

### 評価指標

1. 企業倫理の復活
2. 騒音苦情発生率が現状よりも改善
3. 大気・水・土壌汚染数値の減少

昨年度の評価

※新規評価対象

予算額

0 千円



新幹線大坊トンネル出入口（大坊側）

評価の対象となる事務事業

【 公害防止対策事業 】

No. 28~No. 34

【 新幹線環境対策事業 】

No. 35~No. 36